



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 報	副 幹 事	会 長	幹 事	柳 山 黒 西 高	田 口 柳 迫 橋	純 巖 告	昭 雄 芳 哲 宏
--------	-------------	--------	--------	-----------------------	-----------------------	-------------	-----------------------

地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第2461回例会 (4月12日) ☆司会 小林 透 副SAA

点鐘 …柳田純昭 会長

斉唱 …厚木 RC の歌

ゲスト紹介

板井浩司様 (SMBC 日興証券株)

会長報告

◎ガバナー事務所より

・ガバナー事務所移転のお知らせ

(2011年7月1日より)

移転先: 藤沢市南藤沢 22-7-501 相澤ビル 5階

JR 藤沢駅南口徒歩2分 デパート「オーパ」隣

幹事報告

◎例会変更

*海老名樺 RC

・夜間例会

日時 4月21日 (木) 18時点鐘

◎週報

1. 厚木中 RC

委員会報告

50周年実行委員会

5/24 (夜) ～ 5/29: タイ訪問

次年度幹事

4/17 東海大 2780地区協議会

スマイル

三橋一皓君

結婚 55年、お祝いを頂きまことに有難うございました。皆様のお陰です。

三橋一皓君

誕生祝いを頂き、これまた有難うございます。健康に留意してよろず頑張りたいものです。

本多正彦君

事業所開設のお祝い有難うございました。当クラブと同じく1961年3月の設立で50年になります。継続出来た事を地域の皆様のお陰と、感謝致しております。8月1日が開校記念日ですが、時節柄あらたまった事は予定しておりません。

山口巖雄君

統一地方選神奈川県議会議員選挙に息子“山口たかひろ”が皆様のおかげで当選させて頂きありがとうございました。

壽永純昭君

山口さん、ご子息当選おめでとうでございます。これで心おきなく次年度の準備を進めましょう。

西迫一郎君

私も厚木 RC と一緒に51歳になります。当日賞ということでスマイルいたします。有難うございました。

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 誕生日

三宅壯平君 (4月24日)

* 結婚記念日

鈴木茂男君 (4月20日)

壽永純昭君 (4月23日)

今日の例会 (2011年4月19日)

「次年度委員会例会」

担当: 次年度会長 山口巖雄君

次回の例会 (2011年4月26日)

「50周年実行委員会」

担当: 実行委員会

今日のお花



山ツツジ・ボタン (壽永純昭君)



あせび
馬酔木 (山本淳一君)

例会「ロータリー雑誌月間」

担当：クラブ広報委員長 本多正彦君



平成23年4月12日(火)
クラブ広報委員長 本多正彦

厚木ロータリークラブ **周年記念例会と記念誌

厚木ロータリークラブは認証満50年を記念しての例会(第2464回)をこの5月8日に開催します。創立10年ごとの節目の年に記念式典或いは記念例会を開催し、夫々の記念誌が刊行されています、ざつと目を通して置きます。

1 10周年記念誌 「厚木ロータリークラブ10年史」

〔例会〕1971年5月8日、例会場の厚木商工会議所3Fにて、第11代、藤本清吉会長で開催。会員62名、鹿島孝二特別代表始め、来賓多数の参加の下で、華やかな祝賀ムードの例会、祝宴となった。飛鳥井豊会員の奇術が披露された。

〔記念誌〕表題の「10年史」として、黄金井一太編集委員長の下、創立より記念例会に至る「クラブと会員の歩み」を纏めたもの、圧巻は村松幸雄委員の司会、文責による座談会で、①創立～チャーターナイト②ゼネラルフォーラム、の二部64頁で、熱気とRCの本質が伝わってきます。

1) 創立総会兼初顔合せ 1961. 3. 7 厚木商工会議所

来賓：元ガバナー等、平塚RC会長及び特別代表、 会員：31名

区域、(厚木市、愛川町、海老名町) 所属(第355地区神奈川第2分区)

初代役員、例会日(毎木曜日)、例会場(丸花レ2階、駅前)など決定。

正式認証 RI本部より正式に昭和36年5月8日付で加入認証を受けた。

- 2) チャーターナイト(認証状伝達式) 1961. 11. 22 ソニー厚木工場
多数の来賓(46)県内外の会員(300)厚木RC(32)の盛大な式典。
来賓に内山県知事。米海軍航空基地司令長官以下将校と夫人多数。井深太ソニー
KK社長。ソングリーダーに藤山一郎氏。米空軍楽隊の演奏など
- 3) 創立10周年記念行事
- 4) その他:IGFの記録。 1965. 2. 9 厚木商工会議所
歴代役員一覧表。現会員(名簿)。10年のあゆみ、年間の主要行事。
昭和36年5月発行 日本工業新聞社

2 20周年記念誌 「20周年記念誌 71~81」

[記念式典] 1981年5月8日、例会場の厚木商工会議所3Fにて、第21代、飛鳥井豊会長、黄金井一太20周年記念実行委員長で開催。会員58名、鹿島孝二特別代表始め、来賓多数、約110名参加の下で、ソングリーダー奥田良三氏(厚木RC会員、テノール)の国歌斉唱で式典が開始された。祝賀ムードの式典、祝宴となった。飛鳥井会長の飛鳥井マジックが称賛された。記念事業の一つに「DUST POST」70個の市町への寄贈等があります。

[記念誌] 黄金井一太実行委員長の「20周年記念誌発刊によせて」のとおり、発展する圏央地域にあって、1978にはスポンサークラブとして厚木中クラブの誕生、また地域の最古クラブとしての意義を認識して、地域の種々の問題に関心を寄せて来ました。且つ奉仕の輪を広め得た事等を誇りとして、記録に纏めたものである。

1) 歴代会長座談会「思い出の日々」

司会 黄金井一太20周年記念実行委員長(16代会長)

出席者 10代内藤国蔵会長~21代小林栄喜智会長、清水忠直20周年記念誌編集委員長他委員4名

例会中の天井落下事件、厚木中クラブの誕生、地区の組み替えて甲府が県外最後の地区大会等、会員が力を合わせて、熱心にクラブの活動進めている様子が伺えます。

2) 幹事の回顧 1971~1981

クラブを実際に運営する幹事の回顧談で、秘話も含めて濃い内容、特に20周年当該年度の安藤実幹事(80~81)の「記念式典の成功」の喜びが伝わります。

また当時の「社会情勢」を紹介した配慮は、立体的な構成です。

3) その他 20年の会員の変遷:30周年誌、40周年誌、と続く大事な記録。

厚木ロータリークラブ概況。会員紹介と一言(顔写真付)。年度別会務分担。

昭和57年12月発行 西岡印刷株式会社

3 30周年記念誌 「創立30周年記念誌 1990~1991」

[例会] 1991年5月8日、会場を厚木ロイヤルパークホテルに定めて、第31代、内山信治会長、加藤一郎30周年委員長で「第1511回、30周年記念例会」として開催。会員72名とご夫人、地元関係及びロータリー関係のご来賓多数、記念講演は小沢昭一氏のユーモアあふれる話術は、今も語り草です。懇親会はフラワーを変えて、全会員の似顔絵の並ぶ会場で華やかな祝宴となった。クラブ贈呈のテーブルクロスと衣装を和服に着替えた、飛鳥井豊会員による「30周年記念マジック」は絶賛された。

1991年6月11日 飯山観音境内で創立30周年記念植樹(桜5本、紅葉5本)

[記念誌]、米山與施夫記念誌担当の「記念誌に求められる正確な記録」の考察によって週報第1号より30年分が印刷製本され会員に配布されました。此により恒例の回顧座談会は先送りされる事と成りました。

1) バナーあれこれと30年 バナーの意義と厚木クラブのバナーの解説が良い。

創立時の熊坂東似画伯原画のプリントの一代目、昭和39年の縦長濃緑のシンプルな二代目、昭和43年に創立時の原画を復活させ、丸甲撚糸製作の絹織物(世界一のバナー)の三代目、平成3年、原画を基本に甲賀国夫会員の力作、丸甲撚糸製作の絹織物の四代目(現在のバナー)。

2) 会員紹介と一言。 記念誌構成の大事な要素、30周年は写真と似顔絵で構成。

30周年を記念して、鎌倉在住の著名な漫画家二階堂正宏画伯（江森理之会員の紹介）により全会員の似顔絵を揮毫、額装し会員に贈呈。ポートレートと対比して構成された。20年経過して、あらためて見ると、皆様、絵に良く似てきたと実感する。

(発行年月日、印刷所、記載無し)

4 40周年記念誌 「創立40周年記念誌 2000～2001」

[例会] 2001年5月8日、会場：厚木ロイヤルパークホテル、第41代、大岩隆夫会長、飛鳥井豊40周年実行委員長で「第1989回、40周年記念例会」として開催。会員57名及び夫人、地元関係及びロータリー関係のご来賓43名、小沢ガバナー、山口厚木市長等4名の方々のご祝辞を頂きました。懇親会はフラワーを変えて、華やかな祝宴となった。アトラクションは昔懐かしの「大道芸」で、即興の「紙切絵」を始め、「鉛細工」「針金細工」と皆童心に返った楽しい一時でした。悲しい事として、この例会の副実行委員長として、ご指導頂いていた内山信治会員が、直前の3月にご逝去されました。ご冥福をお祈り致しました。

[記念誌] 吉田侑編集委員長、記念誌や大会記録誌等の編集のベテラン櫻井靖次副委員長の下で、クラブの歴史の全体像を集約した冊子である。B5版よりA5版と大版となり活字も大きくシニア向きと成った。

1) 歴代会長からのメッセージ(創立30周年以降)

32代和田正幸会長～41代大岩隆夫会長の9名の印象に残る事柄の記録。「まだまだやる事はたくさん有るよ」と励まされます。

2) 財団交換学生、留学生の記録 原稿の収集など大変だったと頭が下がります。

3) 創立以来の厚木ロータリークラブ会員の変遷。40年間360名の貴重な情報。

4) 在籍会員の記録。ポートレートがカラー写真となった。

趣味、自社の方針、座右の銘などを求める。「ロータリークラブへのコメント」も

5) その他。ロータリークラブ系統図は系図として参考に成ります。

年度別会務分担、寄附状況(財団、米山)等のクラブの記録。

平成13年12月発行 (株)タウンニュース社

5 50周年記念誌 「創立50周年記念誌 2010～2011」

[例会] 2011年5月8日、会場：レンブラントホテル厚木、第51代、柳田純昭会長、黄金井一太50周年実行委員長で「第2464回、50周年記念例会」として開催予定。

MEMO

出席報告 <会員 39名、出席対象 36名>

3月22日例会 確定出席率 94.29%	4月12日例会 出席 32名 欠席 4名 出席率 88.89%
	<欠席者> 嶋田健一君・高橋 宏君・難波有三君・西嶋洋一君